

令和元年度北島町防災訓練を実施しました

第9回目の北島町防災訓練を、11月10日に行い、関係者を含む640名が参加しました。今年度行った20種目の訓練の内、5種目を新たな訓練として加えました。

「UAV（ドローン）飛行訓練」では、災害時に人が入ることができない危険な場所を調査できると知り、「UAV シミュレーションゲーム」でその操縦方法を体験しました。

中型水陸両用車は西日本で唯一配備されたばかりで、洪水や津波などの災害時に救出活動ができます。「力を合わせてレスキュー訓練」では倒壊家屋の下敷きになった人を救出する方法を学びました。

「耐震性貯水槽からの給水訓練」では、北島町に3カ所ある貯水槽の一つ、江尻防災公園の地中に埋まっている耐震性貯水槽から給水する方法を知ってもらいました。

また、学校の備蓄資機材を使用し、避難所レイアウトを施した体育館で「見て！知って！避難所開設」を行うことにより、今後の「避難所開設訓練」に繋げていきます。

防災知識を身につけ、防災意識を持ち続けるために、「災害時に役立つ訓練」を引き続き行いますので、今後も本町が実施する訓練に、是非ご参加ください。

北島町危機情報管理課（電話088-698-9807）



UAV 飛行訓練



UAV シミュレーションゲーム



中型水陸両用車の展示



力を合わせてレスキュー訓練



貯水槽からの給水訓練（江尻防災公園）



見て！知って！避難所開設



受付



訓練全体図



閉会式